

Q

農地の維持にどう取り組む

A

機械作業が可能な農地は担い手に集積



田坂 進議員

10年間で8%減少、また耕作放棄地は、2倍以上の266ha増加しており、今後この傾向は続くと考えられる。機械作業が可能な農地は担い手への集積により有効活用を図りたい。一方担い手の確保が容易でない場合の対応策の一つとして、和牛繁殖牛の水田放牧を進めている。圃場の除

草の省力化、牛の飼育管理の省力化・低コスト化、猪被害の防止など様々な効果が期待できる。次に山へ返す方策については最終手段として広葉樹の植林等による林地化で自然な形に返し水源涵養や景観形成を図りたい。不在地主の耕作放棄地は、土地所有者・集落、また農業委員会などの関係機関の協力を得て調整する中で『担い手』などに集積し有効利用を図りたい。

●田坂 緑豊かな世羅台地、農業を基盤とする世羅町、しかし少子・高齢化の大きな波の中で、構造改善事業にも取り組めず、中山間直接支払制度も取り組めない地域も少なからず存在している。地域調査機能を失った集落に対して守りつづけられる農地、山へ返す農地区分けをする必要があると思うが町長の考えは。また農地所有者が相続によって細分化・広域化して耕作放棄となっている農地が散見されるがこの件については。



荒廃地どうする

Q

なぜ、どうして22年間もただなのか

A

使用賃借の解約が可能



岡田 武士議員

●岡田 ①22年間無償貸与のメリットおよびデメリットは。②園舎の設計は。③認定こども園の料金は現在と変化はないのか。④企業誘致条例の設置が必要

では。

A

通所支援事業はどうなるのか
「のてっく」により運営

●岡田 H19年3月で甲山会が通所支援事業から撤退するが。



●町長 甲山保健福祉センター内のデイサービス部門は、今後株式会社「のてっく」により運営。4月からもデイサービス事業は円滑に運営される予定。

Q

職員の駐車場の有料化は

A

通勤手当カットで対応

●岡田 職員の駐車場の有料化の考えは。また通勤手当の支給職員数と金額は。



いつまでも元気で（デイサービス事業所で）

●町長 現在職員の通勤手当カットで対応している。支給者は188名。177万9千円だ。

Q 住民自治のあるべき姿とは

A 行政と住民が協力し合える体制



高本正 議員

●高本 住民と協働のまちづくりを基本方針で進めている住民自治組織のあるべき姿とは。

■町長 地方自治の確立のためには、住民自治の推進が必要不可欠であり、町と住民自治組織との関係も対等・協力の関係である。町と住民が協力し合いながら、地域課題の解決や、地域づくりができる体制を目指す。

Q 森を再生する決意は

A 景観整備を兼ねた間伐を行う

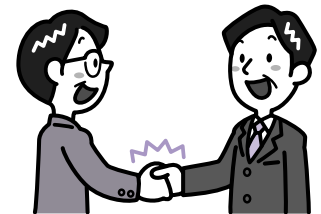
●高本 新しく森づくり県民税が導入され、全面積の約70%が山林である世羅町の林業をとりまく状況は非常に厳しいが、森を再生する振興策は。

伐等をし、新税導入の趣向に沿った活用を図る。

■町長 多くの観光客が通行するフルーツロード、ふれあいロードなどを中心に町道両サイドの山林を帯状に間



森の再生なるか



Q 気になる安全安心のまちづくり

A 未通話エリアの解消に働きかける

●高本 多くの入り込み客があるフルーツロードやふれあいロード、集客場所等で、携帯電話が圏外になる所が多くある。交通事故などの発生した時、大変な事態も想定される。番号ポータビリティ制度は民間の事業だが安全安心のまちづくりは。

■町長 昨年10月スタートした制度で、各社の競争激化・通話エリアが拡張されている。町も関係機関へ働きかけたい。



Q 財政のたしかな状況をわかりやすい方法で公開せよ

A 数値をグラフ化公開する



小川信晃 議員

●小川 過去の反省は、一言も言わないで

行政改革を実施しなければ財政破綻をきたすという。今迄どれだけ財政状況を公開してきたか、早急にわかりやすい方法で連結した状況を公開し、財政破綻

Q これで持続可能な自治体になれるのか

A 人事評価制度で成果を能力発揮

●小川 住民自治を求める今、どんな小さな事業であっても、住民と共に考え、より多くの意見を行政と住民が交換し、その結果、住民の協力意欲がわかない限り、いくら太鼓を叩いても効果はないし苦情の種になる。行政の組織に問題がある。課長の位置づけ等、現状認識でよいと思っているのか。

にならない数字がいくらなのか示し、健全度をチェックできる体制にすべきだがやれるのか。

■町長 連結決算の公表は、今後は義務づけられると思うが、企業会計を含め、数値のグラフ化などで公開の回数を増やし、町民の皆様に情報を開示してゆきたい。

■町長 住民の理解と協力で少ない予算で大きな効果をあげることが重要。理想とする職員を育成するため、人事評価制度をつくり、H19年度で管理職へ試行、H20年度には一般職員への試行、管理職員へは本格導入、H21年には一般職員を含め人事評価制度の下で民間企業なみに成果主義の中で働く事となる。



企業誘致大成功 頑張っている日本農園

●中村 企業の誘致を推進することにより、産業の活性化、雇用の促進などによる地域経済の振興を図り、活力と魅力に満ちた行政運営の実現に資することが期待できると思うが。

■町長 企業誘致などに関連する条例として



中村幸雄議員

Q 企業誘致条件の制定の考えは

A 考えていない

は、町企業立地奨励条例や固定資産税の課税免除に関する条例、新規就農者及び担い手農業者育成特別措置条例などにより措置しているところであり、企業誘致促進本部を設置し対策を講じているため、新たに制定はしない。

Q 住民提案型支援事業は

A 新年度は見送る

●中村 地域がそれぞれ独自の特色あるまちづくりを構築するためには、住民と行政が相互に知恵を創出し、取り組んでゆく必要があるが、住民からの、まちづくりに対する提案についての支援事業への取り組みは。

■町長 広報せらなどにおいて募集し、2名から4件の提案があったが、内容を精査した結果、この提案は、今後、町の施策に反映はしたいが、内容が町民の自主的な活動にそぐわないと思われるので、H19年度での支援制度の創設は見送る。



世羅高原農場

Q 『駅伝の里せら』再生への取り組みは

A 長距離選手のレベル向上に努める



玉谷 隆議員

●玉谷 昨年の暮れ京都市で行われた全国高等学校駅伝大会に県代表として世羅高校陸上部がアベック出場を果たし、男子の部では32年ぶりとなる全国制覇を成し遂げ町民に大きな感動と大きな夢、大きな力を与え同時に『駅伝の里せら』の名を県内外に知らしめてくれた。しかし、残念なことは、タスキをつないだ7人の選手の中に地元出身者が一人としていなかった事である。『駅伝の里』の原点は世羅町である。優勝の感激を「よかった、よかった」の感動だけ



優勝パレード

で終わらせるのではなく、これを機に底力のある『駅伝の里』づくりを考え、次の世代につないでゆくことが大事と考えるが。

■教育長 小中学校の児童生徒の体力づくりを力をいれており、文部科学省の『子どもの体力・運動能力』を測る「新体力テスト」を毎年実施し、「持久走」においては、小中学校とも全国平均を上回っている。今後は世羅郡陸上競技協会などと連携し、中学生の長距離走への関心を高め長距離選手のレベル向上に、トレーニング方法の指導、選拔選手を先進校の合宿へ参加させるなど『駅伝の里せら』の名にふさわしいスポーツと健康づくりを推進する町づくりに積極的に取り組む。



子どもたちの体力は

生活習慣の徹底



福田 豪議員

●福田 子どもの体力の低下が懸念されるが、現状はどうか。仮に低下傾向にあるとすればそれは将来にどんな課題を残すことになるのか。さらにその対応はどうしているのか。

■教育長 S60年頃から、全国的にも低下傾向にある。本町でも、体力調査の結果は低下傾向にあるが、全国平均は上回っている。体力の低下は心身の健康に不安を与える恐れもあり、社会全体の活力が失われることも心配される。対策としては規則正しい生活習慣の徹底と、運動の習慣付けに取り組んでいる。

世羅に「夢」を

自然観察園を自然史博物館に

●福田 自然豊かな本町に、自然史博物館の誘致は考えられないか。

■教育長 既存施設の利活用を優先に検討すべき。大田庄歴史館収蔵の標本の展示の充

実、そしてせら夢公園に整備される自然観察園の利用。さらに、自然の恵みを町民全体で保全・保護することで、町全体の環境のありようが、自然史博物館になると考える。



人気を呼ぶシャボン玉製造機 1周年を迎えた県民公園

金利上昇の影響は

今どの影響はない

●福田 日銀は2月21日、金利の誘導目標を引きあげたが、町への影響は。

■町長 起債の約70%は合併前の固定金利であり、今回は影響されない。合併後は5年見直しの契約になっており、H21年以降に影響がでてくる。借入3年後に条件変更できることになっており、金利動向を捉え、影響を最小限におさえたい。

公の施設の配置は

具体化を検討中



仙光保喜議員

●仙光 行財政改革プランで「H18年度で行政組織再編計画を策定し、それに基づき公の施設の廃止統合を行う」とあり、図書館の再編整備や尾三地域事務所世羅分庁舎について広島県と協議し、利用の有無を決定することになっている。聞くところによると、世羅町保健福祉センターが図書館になるということだが、行政サービスを受ける立場の町民にとっては大変重要な問題であると思う。

行政組織再編計画はどのようなものか、公の施設の配置はどう

なるのか。また、町長は「支所に保育所を置くことも考えられる」との発言、将来的に支所のあり方をどのように、考えるのか。

■町長 行政組織は、住民の利便性の確保と事務の効率化を図る観点から、可能な限り本庁舎付近に集積する。また、それによって遊休となる施設を活用し、図書館など配置する。現在職員内部で「あるべき姿」を検討、具体化しているところだ。



世羅町保健福祉センター

グループ 訪 問

おかげさまで「せら夢公園」一周年

天下一品の地域ブランドで勝負



施設長
馬場孝則さん

合併後、世羅町のシンボル公園をめざし、地域づくりを大切に、花や公園のイメージを創出、期待と不安のいっぱいの中で出発した『せら夢公園』が早くも一周年を迎えた。当時、町職員であった公園室長を施設長にすえ、万全の体制で臨んだ。しかも、文句なしの切り札の人材でスタートし、たのしみさも感じた。本人にとっては現役期間を残し退職、世羅町という大きな看板を背負って暗中模索の一年間であったと思う。お客様の対応に追われる施設長に次の年どんな戦略を練っているのか伺ってみた。



足湯館オープン

「この一年間、がむしやりに働いた。地域の皆様に支えられ、予想を越えての入込客を得た。今後は開園でいただいた起爆効果をあげるため当初のコンセプトを大事にしながらここでしかないもの、独自性を高めた取り組みをし、長く愛していただけるものを作りあげたい。一つは天下一品の料理であり、天下一品の地元の特産品、地域のブランドを作りあげたい。今、少しずつ地域の資源も魅力もみえてきた。より以上に全国に情報発信してゆきたい。」と闘志まなさん。

一方「地域住民の文化・体育活動など、この公園を発信基地として大いに利用して欲しい」と我々にも注文、起業家一年生ではない確かな手応えを感じながら、誠実に一生懸命努力している姿に頭の下がる思い、心の中であついあついエールを送り、誇りを持てる公園になってくれる事を祈りながら公園を後にしました。

－あなたの会社の広告募集－

『議会だより』へあなたの会社（事業所）の広告を出してみませんか？

民間企業等の宣伝を行い、町の新たな財源を確保し、活性化のため、広告を募集します。

ぜひ、ご活用ください。

●問い合わせ

議会事務局 **0847-22-4511**

●広告掲載料

大 き さ	掲 載 料
4.5cm×8.5cm	4,000円／1回

議会を傍聴してみませんか

次回定例会は6月です

無線放送でお知らせします。

編集後記

野山は花が咲き乱れ、田植準備の時期となりました。さて、3月議会は新年度予算審議を行いました。予算が昨年と比較して住民満足度がどう向上したか。福祉や生活を守り、安心安全の達成度は、行財政改革推進プランに沿ったものか、将来を見据えた内容か等、議員全員が住民の立場で審議を深めました。要は政策を最終的に決定し、そ

の政策を中心に行う執行機関の行政運営等がすべて適法・適正・公平・効率的、そして民主的になされているか、監視するのが議会であると考えます。

また、開かれた議会、町民から信頼される議会を目指し努力します。

議会だよりは、いつもより読んでいただける広報誌をめざし頑張っています。皆様のご意見をお待ちしています。

（末盛）

議会広報広聴調査
特別委員会

・委員長／小川信晃
・副委員長／仙光保喜
・委員／松本秀治・末盛守
田坂進・松浦敬潤